

1 次の問いに答えなさい。

(1) $3202 - 2023 - 202$ を計算しなさい。

(2) $78 \times 18 \div 52$ を計算しなさい。

(3) $(28 + 35 \div 7) \times 14$ を計算しなさい。

(4) $5.64 \div 1.2 - 7.5 \times 0.6$ を計算しなさい。

(5) $\frac{5}{6} + \frac{5}{14} - \frac{16}{21}$ を計算しなさい。

(6) $\frac{13}{18} \div 2\frac{7}{16} \times \frac{27}{28}$ を計算しなさい。

(7) $(\frac{2}{5} + 1\frac{1}{3} \times 1\frac{7}{8}) \div 3\frac{3}{20}$ を計算しなさい。

(8) $1\frac{5}{6} - (0.75 - \frac{1}{3}) \times 2.1$ を計算しなさい。

(9) $(1.7 - 0.2 \times \square) \times 1.2 = 1.32$ の \square にあてはまる数を求めなさい。

(10) $12.5a : \square \text{m}^2 = 5 : 3$ の \square にあてはまる数を求めなさい。

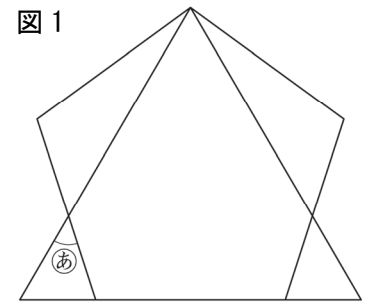
2 次の問いに答えなさい。考え方やとちゅうの計算式なども書いておきなさい。

(1) ある整数を 14 でわったところ、わり切れて商は整数になりました。また、同じ整数を 15 でわり、その商の小数第 1 位を四捨五入したところ、6 になりました。ある整数を求めなさい。

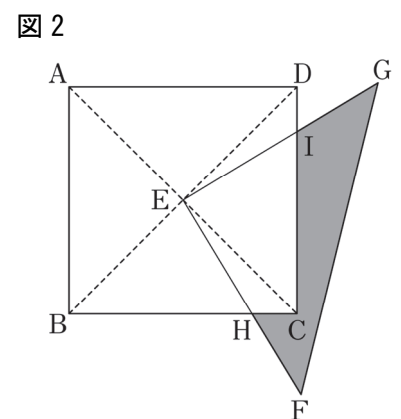
(2) 男子 16 人、女子 14 人のクラスで算数のテストを行ったところ、男子の平均点は 76 点、女子の平均点は 77.5 点でした。このとき、クラス全体の平均点は何点ですか。

(3) ある容器があり、容器の容積の $\frac{1}{3}$ だけ水が入っています。この容器に 600cm^3 の水を加えたところ、水の量は容器の容積の $\frac{3}{4}$ になりました。この容器の容積は何 cm^3 ですか。

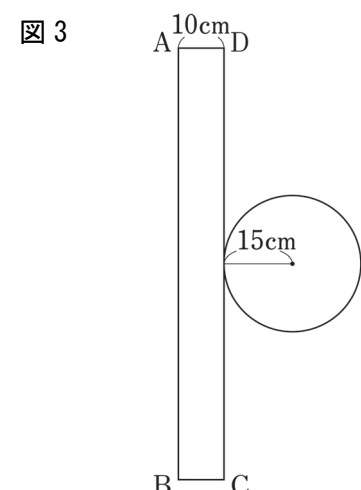
(4) 右の図 1 は、正五角形と正三角形を組み合わせた図形です。このとき、 $\textcircled{あ}$ の角の大きさは何度ですか。



(5) 右の図 2 の四角形 ABCD は、1 辺の長さが 8cm の正方形です。また、三角形 EFG は、辺 EF、EG の長さがそれぞれ 8cm、E の角の大きさが 90° の直角二等辺三角形で、頂点 E は正方形 ABCD の対角線が交わる点にあります。辺 BC と辺 EF が交わる点を H、辺 CD と辺 EG が交わる点を I とし、HC と ID の長さが等しいとき、かげをつけた部分の面積は何 cm^2 ですか。



(6) 右の図 3 は、AD の長さが 10cm の長方形 ABCD と、半径が 15cm の円を組み合わせたものです。この図を組み立てると、ふたのない容器ができます。この容器いっぱいに入ると、入る水の体積は何 L になりますか。ただし、円周率は 3.14 とし、容器の厚さは考えないものとします。



3 持久走のとき、A さんは時速 9km の一定の速さで走ります。また、B さんは一定の速さで 1km を 8 分で走ります。このとき、次の問いに答えなさい。

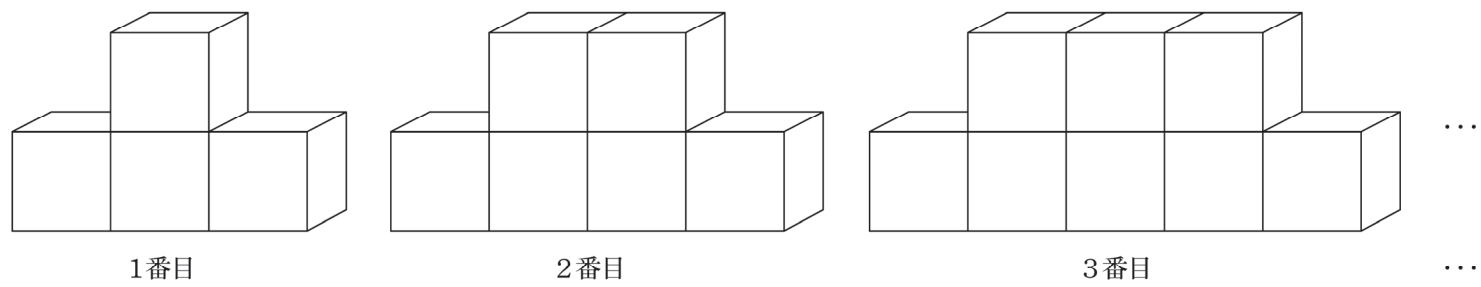
(1) A さんの速さは分速何 m ですか。

(2) A さんと B さんが 3km の競走をします。2 人が同時にスタートして A さんがゴールしたとき、B さんはゴールまであと何 m の地点を走っていますか。

(3) A さんと B さんがあるきよりの競走をします。A さんが B さんのスタート地点より 300m 後ろの地点から B さんと同時にスタートしたところ、2 人は同時にゴールしました。このとき、B さんが走ったきよりは何 m ですか。

(4) A さんと B さんが P 地点と Q 地点の間のコースで競走をします。A さんは P 地点を出発して Q 地点まで走り、すぐに折り返して P 地点にもどります。また、B さんは、A さんが P 地点を出発するのと同時に Q 地点を出発して P 地点まで走り、すぐに折り返して Q 地点にもどります。2 人は 1 回目にすれちがってから 24 分後にもう 1 回すれちがいました。このとき、2 人が 2 回目にすれちがったのは、P 地点から何 m の地点ですか。

- 4 下の図のように、1 辺が 2cm の立方体を規則的に積み重ねて、1 番目、2 番目、3 番目、…と立体を作ります。このとき、あとの問いに答えなさい。



- (1) 1 辺が 2cm の立方体の表面積(表面の面積の合計)は何 cm^2 ですか。ただし、底になってかくれている面もふくむものとします。
- (2) 5 番目の立体の体積は何 cm^3 ですか。
- (3) 5 番目の立体の表面積(表面の面積の合計)は何 cm^2 ですか。ただし、底になってかくれている面もふくむものとします。
- (4) 体積が 320cm^3 になるときの立体の表面積(表面の面積の合計)は何 cm^2 ですか。ただし、底になってかくれている面もふくむものとします。